

きたきゅうしゅう

平成13年

7月
15日

No.910

●発行・編集 北九州市広報室広報課 ☎803-8501 北九州市小倉北区城内1-1 ☎582局2236 FAX582局2243

私のことを心から
分かってくれる人なんか
いるはずない。
そう思っていた。
とうとう保健室にも
行けなくなり、
毎日
家にいるようになった。
岡田純子さん（仮名）の
手記より抜粋

特集 「不登校を考える」
～子どものために
私たちができること

7月のイベント

- 14日(土)・グッチ裕三コンサート(※)
- 15日(日)・篠原ともえコンサート(※)
- 18日(水)・フィリピン舞踊(～31日)
- 20日(祝)・100万人の命の輝き(～9月24日)
- 21日(土)・小倉南区の日
- 22日(日)・ジャパングダンスディライト
南日本地区大会
・レイチェル・カーソン原作映画
「センス・オブ・ワンダー」上映
- 23日(月)・HIROMI GOコンサート(※)
- 27日(金)・うつくしま未来博オンステージ
(福島県の日)
- 28日(土)・博多にわかと玄海古賀太鼓
(古賀市の日)

- 28日(土)・若松区の日
・わくわくサイエンス広場(～29日)
- 29日(日)・八幡西区の日
・デンタルフェア
- 開催中・中国古典芸能(～17日)
・ウエルカムフェスタ(～19日)
・アフリカンバンド「ムクナバンド」、
・ジャグリング「トニー・ダンカン」
(～8月3日)
・マハラジャ・ファンタジー
(～8月5日)

会期 7月4日(水)～11月4日(日)124日間。

会場 八幡東区・JRスペースワールド駅前。

入場料 普通入場券は、大人3000円、中学・高校生1500円、小学生1000円。幼児は無料。



入場券があれば、
イベントの観覧は
すべて無料です。

※の観覧には、入場整理券が必要。整理券は、コンサート当日午前10時から「1901ゲート」「2001ゲート」前で配布します。

自分を 見失った 少女

～学校に行けなくなった
1人の少女の話

岡田純子さん(仮名)は、中学三年生の11月から中学三年生の2月まで、学校に行けなくなりました。

悩み苦しんだ不登校のこの期間に、純子さんは、手記を書いていました。

今回の特集では、その手記の一部から、不登校に悩む子どもたちの気持ちを考え、私たちができることを考えてみたいと思います。

特集 「不登校を考える」
～子どものために
私たちができること

不登校に関する問い合わせ
教育委員会指導第二課
☎582局2367

純子さんは、小学五年生のとき、引越しの理由で転校しました。三人兄弟の一番上だったこともあり、純子さんは、共働きの両親から頼りにされていました。

「友達との別れが辛いし、新しい生活も不安だけど、お姉ちゃんだからしっかりしなきゃ。と、私は自分の感情を押し殺した。」

しかし、不安とは裏腹に、転校先ではすぐに新しい友達ができました。休みの日も一緒に遊ぶほどでした。そして、楽しく充実した毎日が過ぎていきました。

ある日、男の子から何気なく「足が太いね」と言われた。何か異様に考え込んでしまっ、いつも気にするようになった。

それから、暗い気持ちで毎日を過ごしているうちに、なぜか友達ともうまくいけなくなりました。悩んだ純子さんは、友達との仲を取り戻そうと、その子の誕生日に手作り

ケーキを渡そうと電話をかけたが、その日は会ってもくれない。さらに、その子の母親から電話で、「いじわるな、うちの子には構わないでと言われました。」

「頭の中が真っ白になり、心に矢が百本刺さったようなショックを受けた。」

純子さんは、ご飯が何を通らなくなりました。そしてみるみるやせていき、「拒食症」になってしまいました。元に戻りたいと、何度も食べようとしたが、食べ物がのどを通りませんでした。

「負けたくない、そんな気持ちだけだった。私は固く心を閉ざし、人から何を言われても、素直に聞けなかった。」

そんな状態のまま、純子さんは中学に進級しました。中学校では、転校前の小学校の同級生たちと一緒にいました。

カリカリにやせた純子さんを見て、病人だと思っ友達もいました。

それでも私は、明るく活発な陣をみんなに見せようと、運動も勉強も一生懸命にした。本当は、フラフラだったけど、何とか生きてた。

三年になり、純子さんは少しずつ転校前になれるようになりました。そして、運動部に入部しました。運動部では、先輩の指導がグループができていました。それでも、純子さんは、その輪に入部し難いと感じました。

私はどうして運動部に入らなかったらう。部活のみんなと少し話せるようになるまで、純子の矢が心に刺さったこと。

そのうち何人か友達もできました。たいてい、面白い食べ物をおいしいと言っ、興味もない芸能人の話に知った顔をして、友達に合わせ無理に自分をうつていました。

「もう、友達を失いたくないから。おかしいと思っっていたけど、そのときはそうするしかなかった。ほかには何も思っかなかった。」

友達と友達ができたとはいえ、純子さんは、家庭教師との勉強に加え、塾にも通い始めました。しかし、西立はかならず塾へ、元に戻りかけていた体も、また元に戻りなっていました。精いっぱい頑張ったのに、秋の定期考査の成績は、満足ができませんでした。

ある日、ふと、勉強していた私の手が止まった。突然、何を思ったか、何もかもがイヤになった。自分のすべてがイヤになった。

その日から純子さんは、ボツと何も考えず過ごす日が多くなりました。ただひたすら自分をけなしたり。そして、突然熱が出て学校を三日間休みました。熱が引き、登校した日も、先生の言葉は耳に入りませんでした。

そのころから、学校へ行けなくなりました。何も言わなかった両親も、次第に学校に行くように言い始めました。しかし、純子さんが向かったのは、保健室でした。

「みんなの目が怖くて、もう教室に入れないかった。」

私のことを心から分かってくれる人なんか、いるはずがない。そう思っっていた。とうとう保健室にも行けなくなり、毎日家にいるようになった。

ある朝、お母さんは純子さんに教育センターのことを話します。純子さんは、なんとなく教育センターへ向かいました。

「広々と、優しくやわらかなイメージで、私はそのとき、「ここで自分を取り戻したい」と思っ。久しぶりに自分の意志が出たことは、驚きだった。」



子どもを信じ、

平成8年度～11年度 北九州市内の公立小・中学校不登校児童生徒数 (人)

	小学校				中学校			
年度	8	9	10	11	8	9	10	11
不登校児童数	39	39	104	99	270	286	644	694
在籍児童数	61,790	59,014	57,188	55,446	33,767	33,061	32,223	30,945
発現率	0.06%	0.07%	0.18%	0.17%	0.80%	0.86%	2.00%	2.24%

※在籍生徒児童数は、各年5月1日現在。
 ※「不登校」とは、心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないかしたくてもできない状況のこと。
 ※平成10年度の調査から、「病気」「経済的理由」を除くすべての長期欠席児童生徒を調査対象に変更した。そのため、平成9年度までの調査とは一概に比較できない。

支えてあげたい。

特集 「不登校を考える」

～子どものために私たちができること

純子さんは、どのようにして
不登校から立ち直ったのでしょうか。

大村信義・教育センター所長に

お話を伺いました。

私たちは、周囲に

同じ悩みで苦しむ子どもがいたら

一体何ができるのでしょうか。



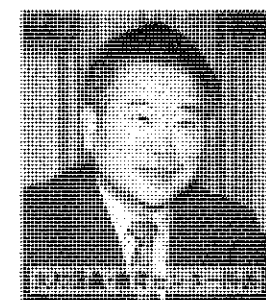
※写真と本文は関係ありません。

自分を取り戻した 純子さん

教育センターを訪れたときの純子さんは、自分に自信が持てない、不安、自分だけが登校できない、情けなさ、友達と一緒に生活できない、悔しさで押しつぶされる寸前でした。長い間、周囲に合せて自分をつくってきたので自分自身が分からなくなり、なすすべがありませんでした。学校に居場所がないと感じたとき、悲しいけれど登校を恐るしかなかったのです。その後、純子さんは教育センター「ふれあい教室」に通い始めました。カウンセラーなどによる相談、皿倉山登山などの自然体験、自学自習、さらに心の痛みを分かち合う友達との生活の中で「私は私のままでいい。人は人、自分は自分。みんな違うけど、それがいいんだ」と心から実感できるようになったのです。

彼女は七か月間教育センターで過ごした後、元気に中学校へ戻っていききました。

では、純子さんが学校に戻るまで、一緒に悩み、歩み続けた周囲の様子を紹介します。



保護者と学校と 教育センターの連携

最初は、教育センターを中心に、保護者と学校とが互いに協力して取り組むことにしました。そして、純子さんに合った主に三つの具体的な支援・援助の方針をたてました。

第一に、家庭や「ふれあい教室」での純子さんの様子について、常に三者で情報交換をする。第二に、学校は学校全体で取り組む。多くの教師が「ふれあい教室」に来て、純子さんに声を掛ける。

第三に、学校復帰に向け、定期考査や進路指導などの情報を学校はきちんと伝える。

この方針どおりに親と学校が行動できたのが功を奏しました。純子さんの親は当初、周囲の目を気にして「学校に行かせたい」と焦りました。同時に、「やせ細り、自分を見失った子どもへの接し方が分からない」と悩んでもいたようです。それが「中学時代は人生の一過程に過ぎません。人より一年くらい遅れてもいいという気持ちで、焦らず、本人の心を理解しようとする努力を」という「ふれあい教室」の相談員の言葉に、少しずつ変わっていったのです。

まず純子さんの親は、「自分たちの何がいけなかったのだろう」と考えました。「忙しさに追われ、純子の気持ちを考ええてやれなかった」など、振り返って初めて気づきました。そして

て今、親としてできることを始めたのです。純子さんとふれあう時間を増やしたり、教育センターへ通う純子さんの生活を受け入れるようになったり。そして「したいことをさせるが、悪いことは悪い」とはっきり示す。

そして、本人が落ち着いて自分のことを考えられる環境を整える」という姿勢が変わっていききました。

一方、学校は、教育センターに通い純子さんとの対話に努め、待つ姿勢でいました。学校から離れたことで落ち着き、気持ちを語り始めた彼女の言葉を親に伝える。親の言葉を彼女に伝える。もちろん体育大会や終業式等へ誘うなど、学校復帰のきっかけづくりも続けました。教師たちは、口癖のように「純子さんの辛さを感じる、自分たちが彼女のために動くことは何でもありません。そうして、彼女にとって一番よいと思える環境を整えていったのです。」

教育センターを中心とした、このような保護者と学校との連携が彼女に安心と信頼感を与え、それが学校復帰への大きな力となりました。

学校復帰を決めるのは「本人自身」です。そして、彼女は学校へ戻ることを決めました。

起るころの不登校

近ごろ、北九州市内の小・中学校では、児童生徒数の減少にもかかわらず、不登校児童生徒

います。

ただ、私たちには、家庭・地域社会・学校それぞれの立場で、子どもの「自分探しの旅」を不登校でなく、人とかかわりの中で実現できるように育むことが求められています。

私たちにできること

もし、身近にいる子どもが不登校になった場合、私たちには何ができるでしょうか。

最も大切なことは、不登校の子どもの周囲の人々や社会を信用できるよう、あるがままのその子の姿をまず受け入れることです。なぜなら誰でも、自分が無条件に受け入れられているという信頼感がなければ、心を開かないからです。その後、私たちは自分の置かれた立場で、そ

の子のために何ができるか、一人ひとりの心の中にある輝きを求め、子どもを中心に据えて考え直すのです。その子が健やかに育つ環境をつくるため、私たちのできる範囲で精いっぱいのことをすれば、その子はそれに応え、最後には、きっと自分を探し出して不登校から立ち直ることができるでしょう。

同時に私たち大人も、社会のルールの中で人と協調しながら、しっかりと生きていきたいと思います。子どもは、その姿を見て育つのですから。

最後に、高校二年生になった純子さんから、最近届いた手紙を紹介しよう。

彼女の言葉には、不登校から立ち直るヒントがちりばめられているような気がします。

自分探しの旅

子どもたちは、思春期になると、自分づくり(自己の確立)をしながら大人に近づいていきます。不登校は、子どもたちの「自分探しの旅」の一つかもしれないですね。そのため、この不登校という「自分探しの旅」を通して、本当の自分を取り戻すことができた子は、不登校から必ず立ち直ることができると思

あれから2年。あのころを振り返って、私は今なら言えます。「よかった」。私のあの経験は、何一つ無駄ではなかった。私の宝物です。「あせらず、自分のペースで歩けばいい。自分が自分であることが何より大切なのだ」。そう気付くことができたから。センターの友達とは、今でも連絡を取っています。私が悩みを相談したときには、「大丈夫?」と聞くのではなく、「大丈夫だよ」と優しく答えてくれます。そして必ず言うのです。「ゆっくり、一緒に大人になっていこうね」。私には、その「ゆっくり」が何より励みになります。どんな大人になるか分からないけど、私は他人の心の痛みが分かる人でありたいです。カウンセラーになって、私のように悩み苦しむ人の心の叫びをいやしてあげられたらいいな。先生方、本当にありがとうございました。私は、ゆっくり大人になります。

不登校への取り組み

年々増加する不登校対策として、主に次の取り組みを行っています。

教育委員会指導第二課

☎2582局2367

★フリースクール

対象は、不登校児童生徒。豊かな自然環境の中、青少年施設で五泊六日の集団生活を体験します。医師や指導員等の指導・援助を受けながら、情緒の安定や集団への適応、自主性・自立心の育成を図ります。

★不登校について考える親の懇談会

対象は、不登校児童生徒の保護者。同じ悩みを持つ保護者同士が、和やかな雰囲気の中でお互いの悩みを語り合います。専門家の助言を得ながら、保護者としての考え方や行動の仕方を学びます。

教育センター

☎641局1775

★適応指導教室

いずれも対象は、不登校児童生徒。学校への円滑な復帰が行えるよう、相談・治療・指導・学習支援を行います。▼ふれあい教室Ⅱ八幡西区相生町 教育センター内、☎641局1770 ▼こもれび教室Ⅱ小倉北区寿山町 足立公園内、☎932局5113。

少年相談センター

不登校、いじめ、性男女交際など青少年問題についての相談に、電話や面接で応じます。相談日時 月曜・金曜日の午前8時30分～午後5時

所在地 ▼東少年相談室Ⅱ小倉北区田町、☎591局7867 ▼南少年相談室Ⅱ小倉南区若園五丁目、小倉南市民センター内、☎941局7867

▼西少年相談室Ⅱ八幡西区藤田四丁目、東崎台民館内、☎631局8867。

保健福祉センター 不登校(家庭の要素が大きいもの)、子育てや親の悩みなどについて、保健婦(土・日・祝)、医師などが相談に応じます。問い合わせ 各区役所保健福祉センター生活支援係(電話番号はページ右)。

児童相談所

専門スタッフが、18歳になるまでの子どものさまざまな問題(不登校、心身発達遅れ、非行など)の解決の援助をしています。面接による相談は事前に電話を。電話による相談も受け付けています。

所在地 八幡東区尾倉三丁目、☎681局8260。

※各区役所保健福祉センター家庭児童相談室(電話番号はページ右)でも相談を受け付けています。

美術館の催し

いずれも美術館（戸畑区西鞘ケ谷町、☎882局7777）で。開館時間は、午前9時30分～午後5時30分（入館は5時まで）。毎週月曜日は休館。
日本新工芸展 7月13日（金）～29日（日）。観覧料は、大人600円、高校・大学生400円、中学生以下は無料。陶磁器・染織・彫金など約130点を展示。
夏の常設展 8月26日（日）まで。観覧料は、大人150円、高校・大学生100円、小・中学生50円。油彩など約95点を展示。

版画展「記憶×記録」 7月29日（日）まで。観覧料は、常設展と共通。版画約20点を展示。
設計の現場「自然史・歴史博物館ができるまで」7月29日（日）まで。観覧無料。
市民ギャラリーの催し いずれも観覧無料。
▶北九州書展＝7月17日（火）～22日（日）▶八木績・福代金婚記念展＝7月24日（火）～29日（日）▶いぶき写真展＝7月31日（火）～8月5日（日）。おもしろミュージアム いずれも先着20人。申し込みは、指定日の午前9時30分から、美術館☎882局7777へ。▶「いろ・イロ・色」＝8月4日（土）午前10時30分～正午。対象は、小・中学生。絵の具などを使って、不思議な色を作ります。申し込みは、7月20日から ▶「なんじゃ、こりゃ!?」＝8月10日（金）午前10時30分～午後3時。対象は、小学5年生～中学生。だまし絵を作ります。申し込みは、7月22日から。

★「無料シャトルバス」運行中★

順路は、「七条（八幡東消防署高見出張所横）」～「美術館口」～「美術館」。開館時間に合わせ、おおむね午前10時から約20分間隔（午後0時台は除く）で運行します。

市営バスの旅情報

いずれも申し込みは、交通局バスツアー専用受付電話☎562局6900へ。②は大人、①は小学生以下を表します。
メロディーラインと道後温泉足摺岬の旅 出発日は、7月29日（日）。2泊3日、7食付き。②3万5800円、①3万2800円。
黒部峡谷と白山スーパー林道・世界文化遺産白川郷の合掌造りを訪ねて 出発日は、7月21日（土）・28日（土）。4泊5日（船中2泊）、7食付き。②5万1800円、①4万1800円。
自然体験菊池キャンプ 出発日は、7月20日（祝）・22日（日）・24日（火）。2泊3日、6食付き。対象は、小・中学生。参加費1万9800円。
夏休みテーマパーク鉄人旅行 出発日は、7月25日（火）、8月1日（水）・5日（日）・8日（水）・22日（水）。3泊4日（車中3泊）、2朝食付き、入浴2回付き、ディスニーランド・ユニバーサルスタジオパスポート付き。②3万9900円、中学・高校生3万9200円、①3万6300円。
浮羽のぶどう狩りと筑後川温泉・ビール工場見学の旅 8月17日（金）・20日（月）・21日（火）・22日（水）・23日（木）・25日（土）・26日（日）。日帰り、昼食付き。②7600円、①6000円。
初秋の霧島温泉のんびり湯治旅行 出発日は、9月1日（土）・3日（月）・5日（水）・7日（金）・9日（日）・11日（火）・13日（木）。2泊3日、6食付き。②2万9800円、①2万8800円。

お知らせ おでかけ情報ステーション

市営バス「カード」の活用を
市営バスでは、乗降時に読み取り装置に軽く触れるだけで運賃が自動精算できる「ICバスカード」を9月20日から導入します。このカードは、前払い代金を積み増しできるので、半永久的に使えます。
今回は「北九州博覧祭」を記念して、7月20日から、記念ICカードを発売します。価格は、三千元（三千四百円分。限

各区役所・保健福祉センターの代表電話番号一覧

門司区	…	☎331局1881（代）
小倉北区	…	☎582局3311（代）
小倉南区	…	☎951局4111（代）
若松区	…	☎761局5321（代）
八幡東区	…	☎671局0801（代）
八幡西区	…	☎642局1441（代）
戸畑区	…	☎871局1501（代）

定1000枚。通常よりもお得な割引率。販売は、博覧祭会場「ビックキョウ」から市営バス各売り場で。詳しくは、交通局業務課☎771局8411へ。
固定資産税（第二期）の納期限は、7月31日です。
子どもの心を考える「親子くらし」出前講演（企業向け）
小・中・義務学校の校長などが出席し、子どもを取り巻く現状や家庭環境の大切さについて講演します。対象は、二十人以上の企業や団体。受講無料。期間は、来年3月まで。詳しくは、教育委員会生涯学習課☎582局2386へ。

乳幼児医療証・重度障害者医療証・母子家庭等医療証を切り替えます
8月1日から、乳幼児医療証・重度障害者医療証・母子家庭等医療証を新しいものに切り替えます。現在お持ちの医療証は、8月以降使えません。新しい医療証は、7月31日までに郵送します。なお、母子家庭等医療証は更新手続きが必要です。問い合わせは、各区役所保健福祉センター福祉係へ。
都市計画道路、駐車場の決定
計画道路は、▼曾根行橋線▼朽網駅前線▼歩行者専用道路14号線（小倉南区）▼馬場山笹田線（八幡西区）。計画駐車場は、▼朽網駅前西口自転車駐車場（小倉南区）▼力丸駅前自転車駐車場（八幡西区）。なお、都市計画決定の図面は、建築都市局交通計画課（市役所13階、☎582局2518）から計画道路・駐車場が位置する建設事務所管理課で見ることができます。

インターネットで探す あなたの仕事

7月25日開設 『電腦しごと探しひろば』

〈「電腦しごと探しひろば」ホームページアドレス〉
<http://www.work-kitakyushu.net/>
〈問い合わせ〉
経済局雇用開発課☎582局2419

市では、人材を求める企業と仕事を探す求職者の皆さんがいつでも参加できる、求人・求職情報の提供の場『電腦しごと探しひろば』（インターネット上）を開設します。

常用雇用や人材派遣、パート、アルバイトなどの求人・求職活動にご活用ください。

【利用開始日】

7月25日（水）から。なお、企業（個人事業者を含む）の求人情報の登録は、7月16日から受け付けます。

【対象】

▶求職者＝転職先、新規採用先、パート・アルバイトを探している人
▶企業など＝北九州地域に勤務地

を持つ求人企業（事業者）。

【サービス内容】

▶最新の求人情報の中から、自分にあった仕事が、簡単に検索できます。

▶求人企業（事業者）に向けた自己PRができます（登録された求職者・求人情報をデータベース化し、相互に情報の交換ができるようになります）。

▶自分に合った求人企業等へ、直接、連絡することができます（電子メールを活用した求職者と求人企業との連絡機能です）。

※このほか、就業関係の各機関へのリンク、北九州市の雇用関係事業なども紹介しています。

選挙

情報ステーション



7月29日（日）は参議院議員通常選挙です

投票時間は朝7時から夜8時まで

（小倉北区馬島は夜7時まで）

小倉北区藍島・馬島は）

7月27日（金）です

投票できる人

投票できる人は、選挙人名簿に登録された人で、次のいずれにも該当する人です。

▼日本国籍を持ち、昭和56年7月30日以前に生まれた人 ▼平成13年4月11日以前から住民基本台帳（住民票）に記載されていて、引き続き北九州市内に住所がある人。

投票する場所

投票所入場整理券に記載されている投票所を確認してください。

ただし、最近転居した人は、投票所が次のようになります。

「市内で転居した人」

▼6月28日までに転居の届け出をした人は、新しい住所地で。

▼6月29日以後に転居の届け出をした人は、前の住所地で。

「市外から転入した人」

4月12日以後に転入の届け出をした人は、前の住所地で。

投票所入場整理券をお忘れなく

投票所入場整理券は、投票日の約一

週間前に一人一枚郵送します。届かなかったり、紛失したりしたときは、住所地の区選挙管理委員会に連絡してください。なお、投票所入場整理券が届かなかったり、紛失したりした人も投票できます。本人であることを証明できるもの（自動車運転免許証や健康保険証など）と印鑑を持って、投票所の係員に申し出てください。

投票の順序と方法

投票所では、先に①福岡県選出議員選挙、次に②比例代表選出議員選挙の順に投票していただきます。

①福岡県選出議員選挙

投票用紙（薄い黄色）に「候補者の氏名」を記載して投票してください。

②比例代表選出議員選挙

投票用紙（白色）に「候補者の氏名」か「政党の名称」を記載して投票してください。

点字投票と代理投票ができます

目の不自由な人は点字投票ができます。また、体が不自由などの理由で字が書けない人は、投票所の係員が代筆する代理投票ができます。投票の秘密

は固く守ります。お気軽に投票所の係員に申し出てください。

不在者投票ができます

「一般の不在者投票」

仕事や病気、旅行やレジャーなどの用事で投票区域外にいるなど、投票当日に投票所に行けない人は、不在者投票ができます。

投票所入場整理券（届いていない人や紛失した人は、自動車運転免許証等本人であることを証明できるもの）を住所地の区役所が出張所の不在者投票所までお持ちください。

なお、出張所での不在者投票ができるのは各出張所の所管区域内の有権者だけです。詳しくは、各区選挙管理委員会へ。
●日程 7月12日（水）・18日（土）（藍島・馬島は26日（木）まで）の午前8時30分～午後8時（出張所は午後5時まで）。

【郵便による不在者投票】
身体障害者手帳、戦傷病者手帳を持つていて、法律で定められた障害・級・項に該当する人は、自宅で投票（自分で記入）し、郵送する不在者投票ができます。事前に証明書の交付や

投票用紙の請求（投票日の四日前まで）などの手続きが必要となりますので、お早めに区選挙管理委員会にご連絡ください。

本人確認にご協力ください

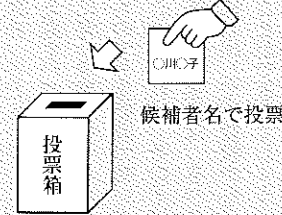
不正投票防止のため、投票所では誕生日等による本人確認を行っています。ご協力をお願いします。

参議院比例代表選挙が非拘束名簿式になります

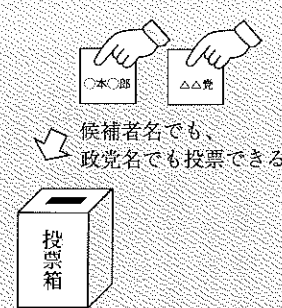
これまでの参議院比例代表選挙は、あらかじめ各政党で候補者の当選順位を決めておく方式で、有権者は政党の名称を記載して投票していましたが、これに対して、新たに導入された「非拘束名簿式」は、有権者が、候補者の氏名か政党の名称のいずれかを記載して投票する方式です。当選人は、その政党の中で、最も得票数の多い候補者から順に決まります。

投票方法

①選挙区選挙



②比例代表選挙



児童文化科学館の催し

いずれも児童文化科学館で。

③～⑥は申し込みが必要。申し込みは、往復はがきに、希望催し名(④⑤⑥⑦は希望コースも)、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、保護者氏名を書いて、7月24日までに、児童文化科学館(☎805-0068 八幡東区桃園三丁目1-5、☎671局4566)へ。

①アニメ映画会と巨大だるま落とし大会 7月22日(日)午後2時～3時30分。参加無料。巨大だるま落としは、先着当日10組。

②ジュニアサマースクール サイエンスレクチャー「からだの不思議」 7月28日(土)午前10時10分～11時20分。

③自然探検隊「曽根干潟探検」 8月3日(金)正午～午後5時。対象は、小学4年生～中学生。定員20人(抽選)。保険料実費。

④科学工作教室(小学1年生～3年生とその保護者向け) いずれも時間は、午前10時～正午。定員各コース40人(抽選)。

▶水陸両用車コース＝8月5日(日)。材料費500円。

▶磁石を使ったおもちゃコース＝8月7日(火)。材料費1000円。

▶坂を登るおもちゃコース＝8月9日(木)。材料費500円。

⑤科学工作教室(小学3年生～6年生向け) いずれも時間は、午後1時30分～3時30分。定員各コース40人(抽選)。4年生以下は保護者同伴。材料費500円。

▶まわり灯ろうコース＝8月7日(火)。

▶風に向かって走る車コース＝8月9日(木)。

▶キューリーエンジンコース＝8月10日(金)。

⑥科学遊び教室(小学生向け) いずれも時間は、午前10時～正午。定員各コース40人(抽選)。4年生以下は保護者同伴。

▶ヘリウムガスで遊ぶコース＝8月8日(水)。材料費500円。

▶野菜や炭の電池で電子メロディーカードを鳴らそうコース＝8月10日(金)。材料費600円。

▶息でつくる雪の結晶コース＝8月19日(日)。材料費300円。

⑦パソコンで動かすロボット 8月11日(土)・12日(日)(全2回)の午前10時～午後4時。対象は、小学5年生～中学生。定員10人(抽選)。材料費500円。

⑧親子実験「ガスの不思議にせまろう」 8月18日(土)午前9時～午後0時30分。対象は、小学3年生～6年生とその保護者。定員16組(抽選)。保険料実費。

⑨ものづくり創作教室 8月19日(日)・9月2日(日)(全2回)の午前10時～午後4時。定員(抽選)は、▶風力車コース(小学1年生～3年生)＝16人 ▶空気エンジン車コース(小学5年生～6年生)＝16人 ▶ロボット車コース(中学生)＝6人。保険料実費。

おでかけ 情報ステーション

ソウル市少年少女合唱団 & 北九州市少年少女合唱団 ジョイントコンサート

8月8日(水)午後6時30分～8時30分、響ホール(八幡東区平野一丁目)。入場料八百円全席自由。

詳しくは、北九州市芸術文化振興財団☎662局8005へ。

夏のスターウォッチング

8月10日(金)午後6時30分～8時30分、児童文化科学館(八幡東区桃園二丁目)。定員三百人(抽選)。中学生以下は保護者同伴。参加無料。

星空観察やプラネタリウムなど。

申し込みは、はがきに、全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、8月7日までに、環境局環境対策課「スター」係(☎803-8500 小倉北区内1-1-1、☎582局290)へ。

涼を誘う本田路津子コンサート

8月11日(土)午後6時30分～8時、レディスやはた(八幡東区尾倉一丁目)。先着五百人。入場無料。幼児3歳(就学前)は事前相談を。

申し込みは、7月18日午前9時から、レディスやはた☎661局1122へ。

夜景フェスティバル 皿倉山 ☆2001

いずれも皿倉山山頂(八幡東区)などで。入場無料。

⑧は申し込みが必要。申し込みは、はがきに、全員の住所・氏名・年齢・電話番号・曲目・歌主名を書いて、8月3日まで、八幡東区役所まちづくり推進課「カラオケ」係(☎805-8510 八幡東区中央一丁目1-1、☎681局0388)へ。

⑨全国夜景写真展 8月4日(土)

「中津」係(☎804-0081 戸畑区千防二丁目1-25、☎806局4816)へ。

夏祭り期間中、小倉城などの開場時間を延長

いずれも入場は、開場時間の三十分前まで。

▼7月21日(土)・22日(日) 小倉城は午後9時(22日は8時まで)小倉城庭園 松本清張記念館は午後7時まで

▼8月4日(土)・5日(日) 小倉城は午後9時まで 小倉城庭園・松本清張記念館は午後7時まで

問い合わせは、小倉城☎561局1210へ。

夏休み自然体験・元気ファミリー大集合

8月18日(土)・19日(日)(二泊二日)、玄海青年の家若松区大字竹並で。対象は、小学生以上の人で構成される家族(二組八人まで)。

「中津」係(☎804-0081 戸畑区千防二丁目1-25、☎806局4816)へ。

夏祭り期間中、小倉城などの開場時間を延長

いずれも入場は、開場時間の三十分前まで。

▼7月21日(土)・22日(日) 小倉城は午後9時(22日は8時まで)小倉城庭園 松本清張記念館は午後7時まで

▼8月4日(土)・5日(日) 小倉城は午後9時まで 小倉城庭園・松本清張記念館は午後7時まで

問い合わせは、小倉城☎561局1210へ。

夏休み自然体験・元気ファミリー大集合

8月18日(土)・19日(日)(二泊二日)、玄海青年の家若松区大字竹並で。対象は、小学生以上の人で構成される家族(二組八人まで)。

「中津」係(☎804-0081 戸畑区千防二丁目1-25、☎806局4816)へ。

夏祭り期間中、小倉城などの開場時間を延長

いずれも入場は、開場時間の三十分前まで。

▼7月21日(土)・22日(日) 小倉城は午後9時(22日は8時まで)小倉城庭園 松本清張記念館は午後7時まで

▼8月4日(土)・5日(日) 小倉城は午後9時まで 小倉城庭園・松本清張記念館は午後7時まで

問い合わせは、小倉城☎561局1210へ。

夏休み自然体験・元気ファミリー大集合

8月18日(土)・19日(日)(二泊二日)、玄海青年の家若松区大字竹並で。対象は、小学生以上の人で構成される家族(二組八人まで)。



デニス・シャボヴァーロフさん(1998年チャイコフスキーコンクール優勝)

おでかけ 情報ステーション

気分 丸ん丸ん

ウルトラマンミュージアム

7月17日(水)～9月2日(日) 月曜日は除く。8月13日は開館の午前10時～午後6時。北九州メディアドーム内「アリスラボ」(小倉北区三萩野三丁目5-301 局7337)で。観覧料が必要。

歴代ウルトラマンの等身大人の形の展示、必殺技や怪獣のパネル展示、「ウルトラQ」とウルトラマンコスモス映画(短縮版)の上映など。7月29日～8月26日の毎週日曜日は、撮影会・握手会があります。

遊びを体験しよう

7月29日(日)午後1時30分～3時、こども文化会館(小倉北区下津四丁目)。対象は、小学生以上の人。先着二百人。参加無料。

輪「ム」を使って遊びます。申し込みは、7月21日から、こども文化会館☎592局4152へ。

勉強観光バスツアー

北九州の産業観光と博覧祭が一日で楽しめるツアーです。日程は、8月1日(水)～31日(金) 月曜・土曜・日曜 14日・17日は除く。の毎日。定員各日四十人抽選。参加無料。工場などを

見学した後、博覧会会場前で解散。博覧会入場券は各自負担。詳しくは、経済局観光課☎582局2054へ。募集案内は、各区役所まちづくり推進課・出張所、小倉駅3階総合案内所などにもあります。

門司港レトロ地区の催し

いずれも入場無料。

問い合わせは、門司港レトロ倶楽部☎332局0106 ※は北九州港振興協会☎321局5900)へ。

海と船の企画展 7月19日(木)～30日(月)の午前9時～午後5時、旧門司税関で。

中学生「海の日」絵画コンクール作品展 7月19日(木)～30日(月)の午前9時～午後5時、旧門司税関で。

※開港ポート天国 7月20日(祝)午前9時30分～午後3時、ブルーウィングもじ周辺で。消防艇の一般公開など。

渡辺三喜雄「ハローモニカ」コンサート 7月21日(土)午後1時～2時、6時～7時の二回、旧大阪商船で。

「ライトミュージック」フェスティバル 7月22日(日)正午～午後4時、旧大阪商船で。

海峡朝市「夏の陣」 7月22日(日)午前8時～午後5時、海峡フラザ前で。

門司港フェスタ 7月27日(金)・28日(土)の午後5時～9時、門司港レトロ文化広場(雨天時は旧大阪商船)で。バナナのたたき売り、大道芸など。

門司港レトロ施設の開館時間を延長

7月21日～8月25日の毎週土曜日と8月13日(日)は、旧門司税関、旧門司三井俱樂部、旧大阪商船、国際友好記念図書館の開館時間が午後8時まで延長されます(通常は午後5時まで)。図書館は午後6時まで。

問い合わせは、北九州市観光協会☎321局4151へ。

スケッチ大会「山田でみどりを描こう!!!」

7月29日(日)午前10時～正午、山田緑地(小倉北区)で。対象は、幼稚園児・小学生。先着三十人。入園料が必要。絵の具などを使った色作りの指導も行います。

申し込みは、7月18日午前9時から、山田緑地☎582局4870へ。

交通科学館の催し

いずれも交通科学館(モノレール企救丘停留場そば、☎961局4301)で。入園料が必要。

ミニSL体験乗車 7月20日(祝)午前11時30分～午後0時30分、午後1時30分～3時の二回。雨天中止。

アニメフェスティバル 7月22日(日)20日(日)の午前11時30分～午後1時30分、3時の各日二回各四十分間。▼22日(日)秘密戦隊ゴレンジャーなど二本 ▼29日

山田緑地の早太郎など二本。※夏休み中は休まず開館します。

周望学会の催し

いずれも周望学会(小倉北区新高田二丁目)で。

※は申し込みが必要。申し込みは、7月26日から、周望学会☎591局2626へ。

一日ボランティア体験学校 7月25日(土)午前10時～午後3時、入場無料。車いす介助や手話・点字器操作の体験など。

※年長者と孫のつどい 8月3日(金)～4日(土)(二泊二日)。対象は、小学生とその祖父・祖母、先着二十組。参加費一千五百円。

親子でナイスキャンプ

8月4日(土)～6日(日)(二泊二日)、矢野山キャンプ場(門司区大字大里)で。対象は、小学生以上の子どもとその保護者。先着二十五組。材料費一人千五百円。竹工作、パン作りなど。

申し込みは、7月17日から、門司中央公民館☎332局0088へ。

市営渡船「こくら丸」 開門クルージング

いずれも時間は、午後7時20分～9時30分。定員各百人(抽選。参加費二千円(小学生以下は千円)。集合・解散は、関西汽船山行きフェリー船客待合所(小倉北区浅野三丁目)。

申し込みは、往復はがき(一枚五人まで)に、希望催し名・全員の住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、7月23日までに、番を書き、7月23日までに、渡船事業所(☎804-0007 5 戸畑区北島旗町11-1、☎861局0996)へ。

「わっしょい百万夏まつり」ナイトクルーズ 8月5日(日)。関門橋、若戸大橋を巡ります。「海峡花火大会」クルージング 8月13日(日)。関門海峡(花火見物)を巡ります。

有料公園の利用時間を延長

7月20日(祝)と7月22日(火)8月26日の毎週日曜日は、白野江植物公園(門司区)、山田緑地(小倉北区)、グリーンパーク(若松区)の利用時間が、午後6時～夕利用パークの緑地広場・駐車施設は7時まで延長されます。ただし、グリーンパークでは、8月12日は催し物を開催するため午後5時までとなります。

問い合わせは、都市整備公社☎806局3145へ。

チャレンジャークャンプもじ

8月5日(日)～7日(火)(二泊三日)、もじ少年自然の家で。対象は、小学4年生～中学生。定員三十二人(抽選。参加費五千円。野外炊飯やテント泊、カヌーでの海上ツアー(もじ少年自然の家・杓杓田漁港)など。

申し込みは、往復はがきに、住所・氏名、学年、生年月日、電話番号、保護者氏名(押印)を書いて、7月25日までに、もじ少年自然の家「キャンプ」係

(☎801-0081 2 門司区大字喜多々748-1、☎341局1128)へ。

和太鼓集団「GOOOO」ライブ

8月18日(土)午後7時～9時、戸畑市民会館(戸畑区千防二丁目)で。入場券は、市内主要プレイガイドで発売中。女性を中心とした和太鼓集団の九州初公演です。

問い合わせは、北九州市芸術文化振興財団☎662局30025へ。

松本清張記念館開館三周年記念講演会&新作映像「点と線」上映会

いずれも入場無料。

申し込みは、往復はがきに、希望催し名、希望日時、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、7月27日までに、松本清張記念館(☎803-0081 3 小倉北区城内2-3、☎582局2761)へ。

記念講演「松本清張という一大山脈」 8月4日(土)午後2時30分～4時30分、女性センター「ムーブ」(小倉北区大手町)で。定員三百人(抽選。講師は、作家の森村誠一さん。

新作映像「点と線」上映会 8月4日(土)・5日(日)・11日(土)・12日(日)の午前10時30分、午後1時30分、3時の各日三回、松本清張記念館で。定員各日各回五十人(抽選)。

投票所が変わります

7月29日(日)の参議院議員通常選挙から、投票所が一部変わります。

◆投票所の変更

港が丘小学校清見校⇨高層市営住宅清見南団地集会所

◆住所地による投票所の変更

二タ松町6番～8番⇨小森江東小学校

なお、旧大里児童館(大里本町二丁目)は、今までどおりの投票所となります。

投票の際には、入場整理券をよく確かめてからどうぞ。

問い合わせは、門司区選挙管理委員会 ☎332局4484へ。



もし小景 ⑧青浜海岸



門司保健福祉センター
☎331局1881代

検診で健康チェック

いずれも時間は、午後1時30分～3時。66歳以上の人を対象とした無料の検診があります。

問い合わせは、生活支援係 ☎内線452へ。

▼7月25日(水) 大里西部公民館
▼7月26日(木) 門司区医師会健康検診会館
▼8月8日(水) 萩ヶ丘市民福祉センター

8月9日(木) 門司区医師会健康検診会館。なお、※は7月26日だけ実施。

成人病検診 対象は、40歳以上の人。受診料千三百円。

若者検診 対象は、18歳～39歳の人。受診料千三百円。

結核・肺がん検診 年齢制限なし。受診無料(痰検査は九百円が必要)。

※骨粗しょう症検診 対象は、18歳以上の女性。受診料千円。
※歯(歯)検診 対象は、18歳以上の女性。受診料千円。

マタニティスクール

7月26日(水)午後1時30分～3時30分。門司保健福祉センター別館で。対象は、妊婦とその夫など。参加無料。母子健康手帳を持ってください。

妊娠中に起こりやすい体の不

調やお乳の手入れなどの話です。問い合わせは、生活支援係 ☎内線455へ。

痴呆性老人を抱える家族のための教室

8月2日(木)午前11時45分～午後2時。旧門司税関で。対象は、痴呆性老人を介護している家族。先着二十人。飲食代七百円程度。懇親会と海産物販売「みらい」乗船(荒天の場合は変更)を行います。

申し込みは、7月18日から。生活支援係 ☎内線455へ。

健康料理教室

8月7日(火)午前10時～午後1時。大里中部公民館で。先着十五人。材料費四百円。

「主食・主菜・副菜を基本に、食事バランス」をテーマにした話と調理実習、試食を行います。

申し込みは、7月17日から。生活支援係 ☎内線451へ。

わいわい子育て相談

8月16日(木)午後1時15分～3時30分。門司保健福祉センター別館で。対象は、心身の発達などに不安がある就学前の子どもの保護者。定員八組調整。相談無料。



門司区役所
マスコット「じーも」

遊びの手法を用いて、小児科医師ほかが相談にのびます。

申し込みは、7月31日までに。生活支援係 ☎内線453へ。

市民と消防の夕べ

日時 7月28日(土)午後5時～8時
(雨天時は7月29日に変更)
場所 萩ヶ丘球場
内容 消防音楽隊演奏
カラーガード隊演技
古式消防はしご乗り
バナナの叩き売り
踊りだ全員集合
お楽しみ抽選会



問い合わせ 門司消防署予防課 ☎381局1362

お気軽にどうぞ 行政相談

毎月第二木曜日の午後1時～4時。門司区役所で。相談無料。国や県、JRやNTT、公庫、公団による業務についての苦情や要望などの相談に行政相談委員が応じます。

なお、自宅での相談は、事前に都合を確かめてからどうぞ。秘密は固く守ります。

「行政相談委員」(敬称略)▼
小林義正 大字畑 ☎481局1488
▼宮下恒敏 東本町二丁目 ☎331局4508
▼渡辺洋子 寺内三丁目 ☎391局746

高齢者職業相談

毎週月曜・金曜日(祝日は除く)の午前9時～午後4時。門司区役所で。対象は、55歳以上の人。相談無料。

問い合わせは、高齢者職業相談室 ☎330局1888 内線662へ。

マンション管理相談会

7月27日(金)午後7時～9時。大里中部公民館で。相談無料。マンションの管理運営、大規模修繕などについて相談に応じます。

問い合わせは、建築都市局建築指導課 ☎582局5501へ。

夏休みファミリーコンサート

8月4日(土)午後7時～9時。風師公民館で。入場無料。ピアノとエレクトーンの楽しい演奏や重謡・唱歌などのコーラスを行います。

問い合わせは、風師公民館 ☎331局5735へ。

青少年団体指導者講習会「大里太鼓の叩き方」

7月28日(土)午前10時～正午。

大里東部公民館で。先着五十人。受講無料。

大里太鼓保存会会員による実技指導や模範演技などを行います。

申し込みは、7月17日から。大里東部公民館 ☎371局419へ。

カラオケ講座

8月19日(日)・26日(日)(全回)の午前10時～午後4時。門司文化センターで。対象は、20歳以上の人。先着五十人。受講料二千円(二日だけの受講は千五百円)。

▼19日 課題曲練習など。男性は「東海道」雪の渡り鳥「居酒屋」。女性は「浮草の宿」北海道「道草の雨」▼26日 課題曲発表、自由曲練習など。

申し込みは、7月25日から。門司文化センター ☎332局8007へ。

門司港レトロナイトinサマー2001

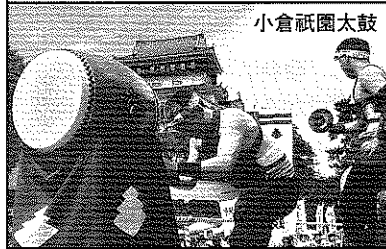
門司港フェスタ

日時 7月27日(金)・28日(土)
午後5時～9時 雨天決行
場所 門司港レトロ文化広場
(国際友好記念図書館前)
内容 各地の地ビールが楽しめるビアガーデン(有料)・大道芸・お楽しみ抽選会など

バナナの叩き売りもやってるよ!!



お楽しみ抽選券がついた前売り券(1000円)を、門司区役所まちづくり推進課、門司港レトロ倶楽部(旧大阪商船内)などで発売中です。問い合わせは、門司区役所まちづくり推進課 ☎331局1881内線261へ。



編集：小倉北区役所まちづくり推進課
☎803-8510 ☎582局3311(代表)

無料相談

問い合わせは、小倉北区役所
まちづくり推進課☎582局3
339へ。

法律人権特別相談 7月19日

(木)26日(木)の午後1時30分～4
時30分、小倉北区役所。先着
各回二十五人。金銭や相続、離
婚、土地などの相談に弁護士
人権擁護委員、法務局職員が応
じます。申し込みは、相談日の
午前8時30分から、小倉北区役
所まちづくり推進課☎582局
3339へ。電話予約制です。

司法書士による法律相談 7月

18日(木)午後1時～3時30分、西
小倉市民福祉センター。土地
や家屋、不動産登記などの相談
に応じます。申し込みは、事前
に同センター☎592局160
3へ。

問い合わせは、小倉北保健福
祉センター介護保険係☎582
局3433へ。

介護保険なんでも相談 介護保

険担当職員が応じます。

▼7月17日(火)午後1時30分～3
時II今町団地集会所 ▼7月19
日(木)午前9時30分～11時30分II
南丘市民福祉センター ▼7月
24日(火)午前9時30分～11時30分
II清水市民福祉センター。

男女共同参画フォーラム

in北九州

7月26日(木)午前10時～正午、
総合保健福祉センター「アシス
ト21」2階で。入場無料。「介
護保険がスタートして一年」を
テーマとしたシンポジウム。

問い合わせは、小倉北区役所
まちづくり推進課☎582局3
335へ。

ディスクゴルフ大会

8月5日(日)午前9時～午後3
時、足立公園特設コース(足立
青少年の家キャンプ場横)で。
対象は、小学四年生以上の人。
傷害保険料五十円。

一枚のディスク(円盤)をバ
スケット形のコー
ルに投げて、何投
でゴールに入るか
を競います。



申し込みは、7
月31日までに、小
倉北中央公民館☎571局2
12へ。

イブニングカレッジ

(青年教室)受講生を募集

8月27日～来年1月29日のお
おむね毎週火曜日の午後7時～9
時、小倉北中央公民館で。対象



文庫本専門図書館に
本を寄贈してください

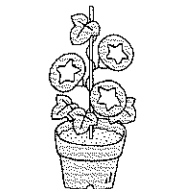
廃校になった庄司小
学校(門司区庄司町)の
施設を利用した文庫本専門の図書館が、
11月に開館する予定です。

これは、世界最大の文庫図書館設立を
目指すNPO(特定非営利活動)法人「とし
ょかん文庫やさん」(小倉南区葛原本町四
丁目、谷口雅男理事長)が、準備を進めて
いるもので、国内で出版されたすべての
文庫本を集め、最終的には500万冊の所
蔵を目指しています。

開館に向けて、文庫本の寄贈のご協力
をお願いします。

問い合わせは、小倉北区役所まちづく
り推進課☎582局3339へ。

健康ひろば



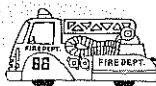
小倉北保健福祉センター

いずれの検診も66歳以上の人
などは無料の制度があります。
※は事前に申し込みが必要。
申し込みは、生活支援係☎58
2局3440へ。

成人病・結核・肺がん・若者検診

8月9日(木)午後1時30分～3
時 小倉北区役所3階で。対象
は、成人病検診は40歳以上の人
(結核・肺がん検診は年齢制限
なし)、若者検診は18歳～39歳
の人。受診料は成人病検診：若
者検診二千二百円、
結核・肺がん検
診無料、喀痰検
査九百円。

問い合わせは、
小倉北消防署予
防課☎921局
4831へ。



骨粗しょう症検診

8月9日(木)午後1時30分～3



グミでまちをもりあげよう！
～井堀「グミの里まつり」～



グミの植樹で
ハイポーズ



6月24日、井堀市民福祉センターで「グミの里まつり」
が開かれました。古くからゆかりのあるグミの里として
まちづくりをしようと、井堀に関する写真の展示や、グミ
の苗木配布など、子どもから大人まで楽しんでいました。

*両親学級

8月5日(日)午後1時～4時、
小倉北区役所3階で。対象は
初めて子どもを持つ夫婦。先着
三十組。受講無料。母子健康手
帳を持ってご参加。
楽しい子育てに
ついての講演や、
沐浴の仕方について。

多胎児ちゃんの会

8月3日(金)午後1時15分～3
時30分(受け付けは1時30分ま
で)、小倉北区役所3階で。対象
は、おおむね1歳までの多胎児
のいる家族。参加無料。母子健
康手帳を持ってご参加。
多胎児を持つ親
同士の情報交換、
交流を図ります。
また助産婦、保健
婦が個人相談に応
じます。

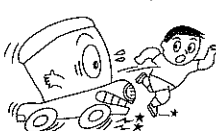


夏の交通安全県民運動にご協力を

7月20日～31日

高齢者や子どもを交通事故から守るとともにバス車内での
事故防止のために、次のことにご協力をお願いします。

- 乗車は高齢者を優先し、体の不自由な人には、手を貸してください。
- 子どもの1人歩きや、車道への飛び出しは、させないようにしてください。
- 高齢者や体の不自由な人に席をお譲りください。



問い合わせは、交通局運輸課☎771局8410へ。



平尾台夏の高原
ピクニックコンサート(7/20祝開催)
編集:小倉南区役所まちづくり推進課
☎802-8510 ☎951局4111(代表)

今年も内容もりだくさん!
まつりみなみ 2001

日時:8月19日(日)午後3時~9時
場所:志井公園周辺

投票所が変わります

7月29日(日)の参議院議員通常選挙から、投票所が変わります。
▼曾根小学校で投票していた人
II曾根市民福祉センター
▼葛原児童館で投票していた人
II葛原市民福祉センターへ。
問い合わせは、小倉南区選挙管理委員会 ☎951局4111
内線216へ。

健康シェイプアップ教室

ストレッチング、エアロビクスなどの運動を通して、健康づくりと仲間づくりをしませんか。
いずれも対象は、18歳~60歳の女性。参加費七千五百円(保険料含む)。
申し込みは、7月18日から、文化記念体育施設管理事務所 ☎473局92300

▼文化記念健康シェイプアップ



ほっと子育てふれあい
センター出前説明会

プ教室II9月5日~12月12日の毎週水曜日から午前9時30分~11時30分、文化記念体育施設管理事務所。先着三千人。▼曾根健康シェイプアップ教室II9月6日~12月13日の毎週木曜日から午後2時~4時、曾根体育館。先着五十人。

社会を明るくする運動
講演会

7月18日(水)午後1時30分~2時30分、小倉南市民センターで(車での来場は、遠慮ください)。入場無料。
「子どもたちに心の居場所を」をテーマに、少年相談センター

サロコンコンサート

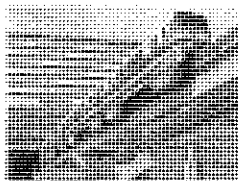
7月25日(水)午後0時15分~0時45分、小倉南市民センターで。入場無料。
松上綾子さんの歌と福島由美子さんのピアノ演奏。曲目は「SUNAM」。「少年時代」などのおなじみの曲です。
問い合わせは、小倉南市民センター ☎931局1286へ。

献血にご協力を

対象は、16歳~69歳の人。65歳以上の人は、60歳~64歳の間に献血経験があること。
問い合わせは、小倉南保健福祉センター地域福祉係 ☎951局4111内線461へ。

北九州モノレール 臨時列車運行 駐車場無料開放のお知らせ

夏まつりの開催に合わせて、モノレールの臨時運行と、企救丘総合基地中央広場の無料開放を行います。夏まつりに出かけるときは、便利で渋滞のないモノレールのご利用を。
問い合わせは、北九州高速鉄道(株)営業課 ☎961局0103へ。



【臨時列車運行】

行事名	月日(曜)	臨時列車増発内容(上り、下りとも)
小倉祇園太鼓	7/21(土)	4便増発(うち1便は最終列車として)
	7/22(日)	1便増発(最終列車として)
わっしょい百万夏まつり	8/4(土)	6便増発(うち1便は最終列車として)
	8/5(日)	14便増発(うち1便は最終列車として)

【臨時駐車場(企救丘総合基地中央広場)開放】

行事名	月日(曜)	無料開放時間
小倉祇園太鼓	7/21(土)	午後5時~午前0時30分
	7/22(日)	
わっしょい百万夏まつり	8/4(土)	
	8/5(日)	午後5時~午前0時
関門海峡花火大会	8/13(月)	

健康だより

問い合わせは、小倉南保健福祉センター ☎951局4111(代表)へ。



いずれの検診にも、66歳以上の入などを対象にした無料の制度があります。健康保険証など年齢がわかるものを持ってください。

成人病・結核・肺がん検診

いずれも時間は、午後1時30分~3時。対象は、18歳以上の人。結核検診には年齢制限がありません。(受診料千三百円(痰の検査は別に九百円)。
問い合わせは、生活支援係 ☎内線458へ。



食生活相談

毎月第一火曜日、小倉南市民センターで。相談無料。事前に予約を。
カロリー計算や高血圧予防の食事などについて相談に応じます。
問い合わせは、生活支援係 ☎内線457へ。



健康料理教室

いずれも時間は、午前10時~午後0時30分。先着二百人。
問い合わせは、生活支援係 ☎内線459へ。

十五人。受講料四百円。
「野菜を使って夏バテ予防の食生活」の講義と「なすと厚揚げのしそ味噌炒め」
「かぼちゃの酢物」「きゅうりの簡単たたき漬け」のおくらしミルク白玉」の調理実習を行います。
申し込みは、7月18日から、生活支援係 ☎内線457へ。
8月2日(木)II葛原市民福祉センター
8月9日(日)II城野市民福祉センターで。



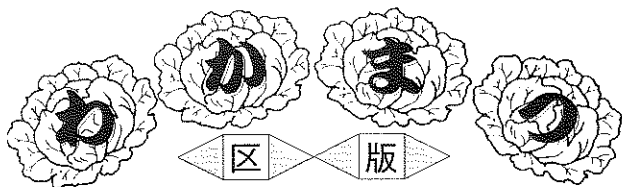
離乳食栄養教室

8月7日(火)午後1時15分~3時30分、小倉南市民センターで。受講無料。離乳食についての話と実演、試食を行います。
問い合わせは、生活支援係 ☎内線457へ。

パパママ準備講座

8月10日(金)28日(火)9月11日(火)の午後1時30分~4時(受け付けは午後1時15分)から、小倉南市民センターで。対象は妊婦。受講無料。母子健康手帳と筆記用具を持ってください。
8月10日は体操のできる服装で。
問い合わせは、生活支援係 ☎内線459へ。





7月15日号

編集／若松区役所
まちづくり推進課
☎761局5321(代)

7月28日は博覧祭会場に集合しよう!!

北九州博覧祭2001「若松区の日」

北九州博覧祭2001「若松区の日」は、「若松今昔音風景」をテーマに、若松区民が若松の昔・今・未来を音楽を中心として表現するイベントです。

遠方からのお客や、他区の住民に若松の魅力を伝える絶好の機会です。このイベントに参加して、出演者の演技をみなさんと応援してください!!

問い合わせ 若松区役所まちづくり推進課 ☎761局5321内線261

日時 7月28日(土)午前11時～午後1時
場所 北九州博覧祭2001会場内「ミュージックステージ」と周辺の芝生広場
参加料 無料(博覧祭入場券が必要)
内容 五平太ばやしと高須創作太鼓の演技、地元の音楽家(若松で音楽を聴く会VJB・エルフ)によるジャズやロックの演奏など



薬剤散布にご協力を

7月23日(月)・24日(火)・30日(月)～8月4日(土)の午前5時30分～日没、水田地帯でラジコンヘリコプターによる薬剤散布を行います。

実施地区は、大字頓田・掛川・竹並・堀屋・蟹住・大鳥居・小敷・乙丸・安屋・有毛・小竹。

問い合わせは、JA北九州若松支店 ☎741局1121へ。



若松ボランティアセンターの催し

申し込みは、若松ボランティアセンター ☎761局2208へ。

夏のボランティア体験 8月1日(水)～31日(金)に、若松区内で活動しているボランティアグループに参加して、体験学習を行います。対象は、中学生以上の人。先着30人。ボランティア保険料300円。申し込みは、7月18日から。

土曜ボランティアミニ講座 毎週土曜日の午前10時～11時と午後2時～3時、若松中央市民福祉センターで。受講無料。車いすや送迎車の取り扱い方法などについて学びます。

申し込みは、各開催日の前日まで。

作品展 即売会
社会を明るくする運動

7月24日(火)午前10時～午後2時、本町オアシス広場で。参加無料。

刑務所受刑者の作品展即売会を行います。問い合わせは、若松区役所まちづくり推進課 ☎761局5321内線257へ。



周望学舎の宿泊研修

7月23日(月)～24日(火)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加費1150円。寝間着は別に60円が必要。

「時の話題」などの講義とレクリエーション。申し込みは、7月18日から、周望学舎 ☎591局2626へ。

夏の交通安全県民運動にご協力を

7月20日(祝)～31日(火)に、夏の交通安全県民運動を実施します。交通事故や市営バス車内での事故防止にご協力ください。

問い合わせは、交通局運輸課 ☎771局8410へ。



五平太総打ち(若松みなと祭り)



親子料理教室

いずれも時間は、午前10時～午後1時。対象は、小学生とその保護者。先着各15組。材料費1人300円程度。

「親子で楽しいクッキング」をテーマにした話と「白身魚のアーモンドソテー」など4品の調理実習。

申し込みは、7月18日から、若松保健福祉センター生活支援係 ☎761局5321内線435へ。

▶7月25日(水)＝若松中央市民福祉センター

▶7月26日(木)＝青葉市民福祉センターで。



痴呆について考える会

8月2日(木)午後1時～3時、若松区医師会(藤ノ木二丁目)で。参加無料。

「痴呆を支える介護保険サービスの実態を知ろう」をテーマに、若松区医師会在宅支援センター職員ほかによる講話など。なお、当日に介護が必要な人を同伴する場合は、7月27日までに申し出てください。

問い合わせは、若松保健福祉センター生活支援係 ☎761局5321内線438へ。



母親教室

いずれも午後1時30分～3時30分(受け付けは1時40分まで)、若松保健福祉センターで。対象は、母子健康手帳の交付を受けた妊婦とその家族。参加無料。

問い合わせは、若松保健福祉センター生活支援係 ☎761局5321内線440へ。

▶8月3日(金)＝お産の経過と呼吸法 ▶8月10日(金)＝産前・産後の歯の健康、栄養教室

▶8月24日(金)＝赤ちゃんの発達と育て方、先輩ママとの交流会。

若松南海岸
ハワイアンウェディング

歴史的建造物「旧古河製業ビル」と南海岸ボードデッキ周辺で、若松区長立会のもと、新郎はアロハシャツ、新婦はムームーを着て結婚式を挙げてみませんか?

日時 9月15日(祝)午後4時～7時

対象 次のいずれかに該当する人。①現在若松区に住んでいるか将来住む予定の男女②入籍予定か入籍済みで挙式をしていない男女

定員 3組(選考)

参加費 1組5万円(写真・衣装代含む。披露宴を行う場合は、参加者1人1000円)。

申し込みは、7月31日まで。申し込み方法など詳しくは、若松区役所まちづくり推進課 ☎761局5321内線260へ。

北九州
エコタウン通信 ⑥

エコタウンに新たなリサイクル工場が進出
～発泡スチロールリサイクル事業～

今回は、10月に操業を予定している発泡スチロールのリサイクル事業について紹介します。

◆どんな事業なの?

魚市場から出る魚箱や家電量販店から出るこん包材などの発泡スチロール、皆さんの家庭から出るトレーなどから、軽量コンクリートや断熱材の原料を生産します。

◆どのように処理するの?

集めてきた発泡スチロールを500円玉くらいの大きさに砕き、その後、均質に熱を加えます。このような処理によりできた軽くて

硬い粒は、軽量コンクリートや断熱材、軽量土の原料となります。



▲工場の外観



▲処理後の発泡スチロール

問い合わせ 環境局環境産業政策室 ☎582局2630

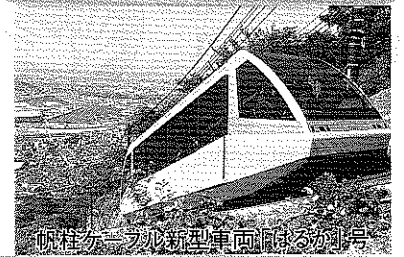
<http://www.city.kitakyushu.jp/~k2602010/sesaku/ecotown.html>

【市政だより】に掲載したあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課 ☎582局2236へ

【本紙は再生紙を使用しています】

【印刷】株式会社ゼンリンプリンテックス(門司区)

【01033001F】



帆柱カーブル新型車両「附るが」号

投票場所が 変わります

投票に
行こう

7月29日(日)の参議院
議員通常選挙から、次
の投票所が変わります。
入場整理券でお確か
めください。



▶高槻小学校体育館→高槻市民福祉セン
ター(高槻小学校横)

問い合わせは、八幡東区選挙管理委員
会☎671局0801内線217へ。

■子宮がん検診

10月31日(木)まで、子宮がん検診のステッ
カーを張っている病院・医院で、診療時間中
にどうぞ。対象は、30歳以上の女性。受診料
1700円。なお、66歳以上の人などは無料です。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター
生活支援係☎671局0801内線433へ。

■虫歯予防にフッ素塗布を

7月23日(月)午後1時30分
～3時30分、八幡東保健福
祉センターで。対象は、乳
幼児(歯が8本生えところ
～就学前)。塗布料は1人1回600円。



歯磨き指導も行います。母子健康手帳、
うがい用コップ、タオルを持ってどうぞ。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター
生活支援係☎671局0801内線433へ。

■成人病・結核・肺がん・若者検診

7月26日(木)午後1時30分
～2時30分、八幡東保健福
祉センターで。対象は、成
人病検診・喀痰検査が40歳
以上の人、若者検診が18歳
～39歳の人。結核・肺がん検診は年齢制限
なし。受診料は、成人病・若者検診が1300円、
結核・肺がん検診は無料、喀痰検査が900円。
なお、66歳以上の人などは無料です。



問い合わせは、八幡東保健福祉センター
生活支援係☎671局0801内線434へ。

■母親栄養教室

7月27日(金)午前9時45分
～正午、八幡東保健福祉セ
ンターで。対象は妊婦。材料
代500円。定員15人(調整)。
妊娠期の栄養の話と調理実習です。



申し込みは、7月23日までに、八幡東保健
福祉センター生活支援係☎671局0801内線
435へ。

無料相談

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり
推進課☎661局0039へ。

交通事故相談 7月16日(月)午前9時～午後



八幡東区役所ホームページ アドレス <http://www.city.kitakyushu.jp/~yahata-higashi/>

4時、八幡東区役所で。

行政相談 7月19日(木)・26日(木)、8月2日(木)
の午前10時～午後3時、八幡東区役所で。

法律人権特別相談 8月10日(金)午後1時～
4時、八幡東区役所で。午後1時に相談順番
を決める抽選を行います。定員30人程度。

年金相談 毎週火曜日の午前10時～午後4
時、八幡東区役所で。

高齢者職業相談 毎週月曜～金曜日(祝
日は除く)の午前9時～午後4時、八幡東
区役所で。対象は、55歳以上の人。

心配ごと相談 毎週火曜・水曜・金曜日(祝
日は除く)の午前10時～午後3時(7月27日
(金)は午後1時～4時。弁護士が相談に応じ
ます)、八幡東区社会福祉センター(区役所
南側)で。

■周望学舎の宿泊研修

7月23日(月)～24日(火)(1
泊2日)、年長者研修大学
校「周望学舎」(小倉北区
新高田二丁目)で。対象は、
60歳以上の人。先着45人。



食事代など1150円(寝間着代は別に60円)。

「時の話題」「暮らしに役立つ電気の話」
「ニコニコペース運動」の講義とレクリエー
ションを行います。なお、23日は八幡東区役
所西側(午前10時15分)と戸畑駅前(午前10
時30分)にバスで迎えに行きます。

申し込みは、7月18日から、周望学舎
☎591局2626へ。

～子育てセミナー～

あつまれレインボーキッズ

子育てについての話
や親子体操・お楽しみ
会など、親子のふれあ
いと仲間の輪を広げる
ための講座です。



日時 8月17日～来年3月15日の毎
月第3金曜日午前10時～正午

場所 八幡大谷公民館

対象 就学前の子とその保護者

定員 先着20組

料金 おやつ代・傷害保険料など実
費が必要

その他 一部、託児(無料)あり

申し込みは、7月18日から、八幡大
谷公民館☎661局1092へ。

■八幡市民会館美術展示室の催し

いずれも入場無料。

問い合わせは、八幡市民会館☎671局
6061へ。

日本習字丸山支部作品展 7月19日(木)～22
日(日)の午前10時～午後5時(7月19日は午後
1時から)。書約100点を展示します。

ほぼしら墨友会作品展 7月29日(日)～8月
4日(土)の午前10時～午後4時。日本画約150
点を展示します。

夏だ！祭りだ！山笠だ！

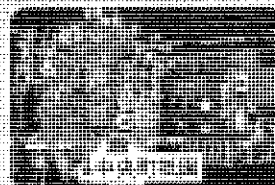


特に熱い、重たい山笠になり
ました。今年も区内各地で楽しみ
い山笠が踊ります。

問い合わせは、八幡東区福祉まち
づくり推進課☎671局0801へ。

観覧名	日 時
前 田	7月20日(日)～22日(火)
中 央 町	7月24日(木)～26日(土)
茶 屋 町	7月23日(水)～25日(金)
横 浜	7月24日(木)～26日(土)

※大観覧日は7月7日、8日でした。



枕元山笠

中央町山笠

大観覧山笠

八幡西区版

編集 八幡西区役所まちづくり推進課
☎806-8510 ☎642局1441(代表)

7月 15日号

八幡西保健福祉センター
☎642局1441(代)
66歳以上の人などは受診無料。

◆8月の成人病・結核・肺がん・若者検診

2日(木)・15日(水)・22日(水)の午後1時30分～3時、協和ホール(区役所南側)で。対象は、成人病・喀痰検査は40歳以上の人、若者検診は18歳～39歳の人、結核・肺がん検診は年齢制限なし。受診料は、成人病・若者検診が1300円、喀痰検査が900円、結核・肺がん検診が無料。

問い合わせは、生活支援係☎内線436へ。

◆骨粗しょう症検診

8月22日(水)午後1時30分～3時、協和ホール(区役所南側)で。対象は、18歳以上の女性。受診料1000円。

問い合わせは、生活支援係☎内線436へ。

無料相談

問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局0039へ。

法律人権特別相談 8月3日(金)午後1時30分～4時(受け付けは午後0時30分から)、黒崎消費生活センター(メイト黒崎6階)で。当日先着45人。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が面談。

交通事故相談 7月24日(火)と8月14日(火)の午前9時～午後4時、八幡西区役所で。

行政相談 毎週木曜日の午前10時～午後3時、八幡西区役所で。

年金相談 いずれも時間は、午前10時～午後4時。▶毎週水曜日＝八幡西区役所 ▶7月19日(木)＝折尾出張所 ▶8月2日(木)＝八幡南出張所で。

申し込みは、八幡西保健福祉センター保健福祉相談コーナー☎645局4800へ。

高齢者・障害者あんしん法律相談 7月19日(木)午後1時～5時、八幡西保健福祉センターで。事前に申し込みが必要です。

問い合わせは、八幡西区社会福祉協議会☎642局5035へ。

心配ごと相談 毎週水曜～金曜日(祝日は除く)の午前10時～午後3時、八幡西市民センターで。電話相談(☎641局1307)も受け付けます。

(7月25日(水)午後1時～4時(受け付けは午前10時から)は、同センターで弁護士が面談。当日先着18人。)

みんな集まれ! 北九州博覧祭2001 八幡西区の日

八幡西区内各地域の代表的な文化芸能が、博覧祭会場に集合し、八幡西区の多彩な魅力を全国に向けてPRします。みなさんぜひお越しください(北九州博覧祭入場券が必要です)。

日時 7月29日(日)
午後0時30分～4時

■投票場所が変わります

7月29日(日)の参議院議員通常選挙から、次の投票場所が変わります。投票日は、入場整理券をよく確かめてお出かけください。問い合わせは、八幡西区選挙管理委員会☎622局4890へ。

第28投票所 ⑨市営住宅日吉団地集会所→
⑩折尾西市民福祉センター(日吉台一丁目22-20)

第49投票所 ⑩木屋瀬中学校→⑩星ヶ丘市民福祉センター(大字笹田920-8)

■薬剤散布にご協力を

7月23日(月)・24日(火)・30日(月)～8月4日(土)の午前5時30分から日没まで、本城と若松区の水田地帯で、ラジコンヘリコプターによる薬剤散布を行います。問い合わせは、JA北九州折尾支店☎691局0640へ。

■献血にご協力を!

7月17日(火)午後1時30分～4時、千代小学校和永犬丸小学校で。対象は、16歳～69歳の人(65歳以上の方は60歳～64歳の間に献血経験があること)。問い合わせは、北九州赤十字血液センター献血推進課☎631局1211へ。

■フレンドシップ折尾ふれあいコンサート

7月22日(日)正午～午後7時、旧折尾警察署跡地(折尾四丁目)で。入場無料。小雨決行。

オールディーズ音楽を中心とした野外コンサート、フリーマーケット、バザーなど。問い合わせは、八幡西区役所まちづくり推進課☎642局1441内線262へ。

■周望学舎の宿泊研修

7月23日(月)～24日(火)(1泊2日)、周望学舎(小倉北区新高田二丁目)で。対象は、60歳以上の人。先着45人。参加費1150円(寝間着は別に60円)。23日午前10時に、八幡西区役所前にバスで迎えに行きます。

「時の話題」「ニコニコペース運動」などをテーマにした講義とレクリエーション。申し込みは、7月18日から、周望学舎☎591局2626へ。

健康へのパスポート事業参加者募集

期間 9月5日(水)～11月21日(水)

場所 八幡西区役所、北九州プリンスホテルスポーツクラブ

対象 ①～③の条件をすべて満たす人
①40歳以上の人 ②運動に支障のない人 ③平成13年3月以降に成人病検診を受診した人

会場 北九州博覧祭会場(ヒビッキホール、パレードストリート)

内容 黒崎祇園山笠、折尾神楽、北筑高校吹奏楽、木屋瀬盆踊(宿場踊)

問い合わせ 八幡西区役所まちづくり推進課☎642局1441内線261

夏まつりにてかけよう!(入場無料)

問い合わせ 八幡西区役所まちづくり推進課☎642局1441内線262

四地区山笠競演会

日時 7月21日(土)午後8時～9時
*雨天中止

会場 相生バス大通り

内容 四地区(引野・竹末・相生・穴生)の山笠6基による競演会

折尾神楽(夏越祭)

日時 7月28日(土)午後6時～9時30分
*雨天の場合は、29日(日)に順延

会場 鷹見公園(折尾児童館広場)

内容 輪くぐり神事、もちまきなど

■女性のためのステップUPセミナー 受講生募集

8月16日(木)、9月27日(木)、10月25日(木)、11月15日(木)、12月20日(木)、来年1月17日(木)、2月23日(土)、28日(木)(全8回)のおおむね午前10時～正午、八幡西市民センターなどで。対象は、20歳以上の女性。先着80人。受講料1000円。

まちづくりのリーダーとして、生き生きと輝く女性を目指すための講義やレクリエーションを行います。

申し込みは、7月17日から(受付時間は、午前10時～午後3時)、八幡西中央公民館☎641局7700へ。募集要項は、各地域公民館・市民福祉センターにもあります。

■八幡市民会館美術展示室の催し(入場無料)

[問い合わせ] 八幡市民会館☎671局6061

日本習字丸山支部作品展 7月19日(木)～22日(日)の午前10時～午後5時(19日は午後1時から)。書約100点を展示。

ほばしら墨友会作品展 7月29日(日)～8月4日(土)の午前10時～午後4時。日本画約150点を展示。

■絵本とおたのしみ会

7月28日(土)午前10時30分～11時30分、穴生公民館で。参加無料。

動くおもちゃづくり、紙芝居など。問い合わせは、穴生公民館☎641局6026へ。

定員 20人(抽選)

参加費 9800円(傷害保険料を含む)

内容 個人別の運動プログラムに基づいた、週2回程度の運動指導など

申し込み 7月31日までに、八幡西保健福祉センター生活支援係☎642局1441内線435へ。

☐ 本紙は再生紙を使用しています ☐ 印刷 株式会社ゼンリンテックス（門司区） ☐ 0103001F

16